

日銀旭川事務所長のみた
旭川シーン
SCENE 11

旭川市における

開廃業(後編)

が、開業率順位は高いのです。これは、行政等による企業誘致や開業支援の成果ではないかと想像されます。研究所のほか、弁護士、会計士、行政書

士、司法書士等の事務所などが対象になる学術研究・専門技術サービス業は、付加価値順位と開業率順位が見合っています。一方、高い付加価値順位を持つ建設業は、開業率、廃業率順位が低位に留まっています。当地では雪に閉ざされる期間が長く、除雪や夏場の作業段取り等に、他地域の建設業とは異なるノウハウ等が必要のため、他地域からの参入が進まないことが心配されます。



Playin' in the rain.

域比で相対的には衰えていないのではないかと感じられました。ミュージカル映画「雨に唄えば」(一九

五二年)に関して、ある経営学者は「雨を嫌うか、雨の中で踊るか、私たちは選択することができません」と評しました。競争を嫌うか、競争を楽しむか。Singin' in the rainを厭わない経営者や起業家が、当地でさらに増えていますように願いつつ、窓から雨に霞む市内を眺めました。

今回は旭川市の産業ごとに、四十七都道府県の中での開業率、廃業率、一事業所当りの付加価値の順位を算出し、三者のバランスを考察します。

図1、2の点線で囲われた内側にある産業は概ね開業率、廃業率または一事業所当りの付加価値の順位が見合っています。で、そこに属さない産業に関心が惹かれます。

まず、製造業をみると、廃業率順位は付加価値順位に見合っただけで、

図1

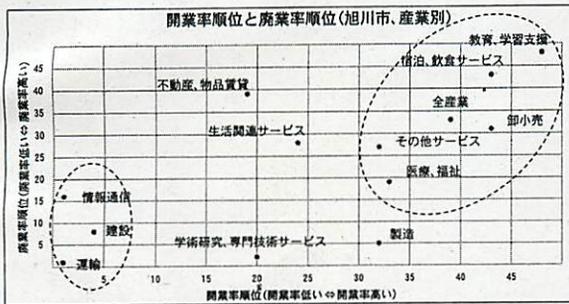
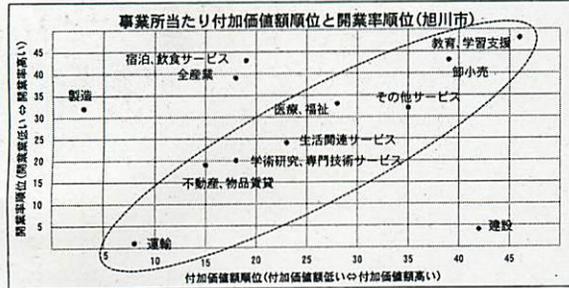


図2



資料出所:総務省統計局、平成28年 経済センサス活動調査

最後に、宿泊・飲食サービス業は、開業率順位、廃業率順位が見合っていますが、いざれも付加価値順位より高いところにあります。北海道の観光が伸長しているので、足元の付加価値水準を

【中本浩信(なかもとひろのぶ) 一九六三年東京都生まれ。東京大学法学部卒。支店は鹿児島県神戸に勤務。二〇一八年八月から旭川事務所長。趣味は絵画鑑賞。】

超えて高い成長を見込み、開業、廃業が生じているとの仮説などが考えられます。

開業率順位、廃業率順位、付加価値順位だけであれこれ推測するのはいささか無謀でしたが、結局、開業率、廃業率順位が全国中位より高めにある旭川は、その点において、新陳代謝が他地域